

## Excel を用いた日平均値の計算方法

### 使用する Excel 関数

#### AVERAGE

: 平均を計算

#### OFFSET (基準、行数、列数、高さ、幅)

: 指定した領域を選択

#### ROW

: 行数を返す

“Data” sheet にある、B 列のデータを 48 個ずつ平均する場合  
(30 分値の一日分のデータが 48 個なので、48 個平均を例示する。)

=AVERAGE(OFFSET(data!B\$3,(ROW()-1)\*48+1,0,48,1))

OFFSET 関数で選択した領域を、AVERAGE 関数で平均する。

基準 : data!B\$3 : 基準となるセル

行数 : (ROW()-1)\*48+1

ここでは、「平均を計算するときのスタートするセル」を指定している。

ROW 関数で当該の行数を求め、それに 48 をかけることで 48 個ずつウィンドウを移動する。

列数 : 0

「平均を計算するときのスタートするセル」が基準とするセルから横に移動しない場合は、0 を指定する。

高さ : 48

「平均を計算するときのスタートするセル」から下方方向に 48 個のエリアを選択するということを表す。例えば、2 を選択すると 2 つのセルを選択することを表す。

高さ : 1

「平均を計算するときのスタートするセル」を含めて横方向に 1 個のエリアを選択するということを表す。もし、2 を選択すると隣の列も含めて選択するということを表す。

